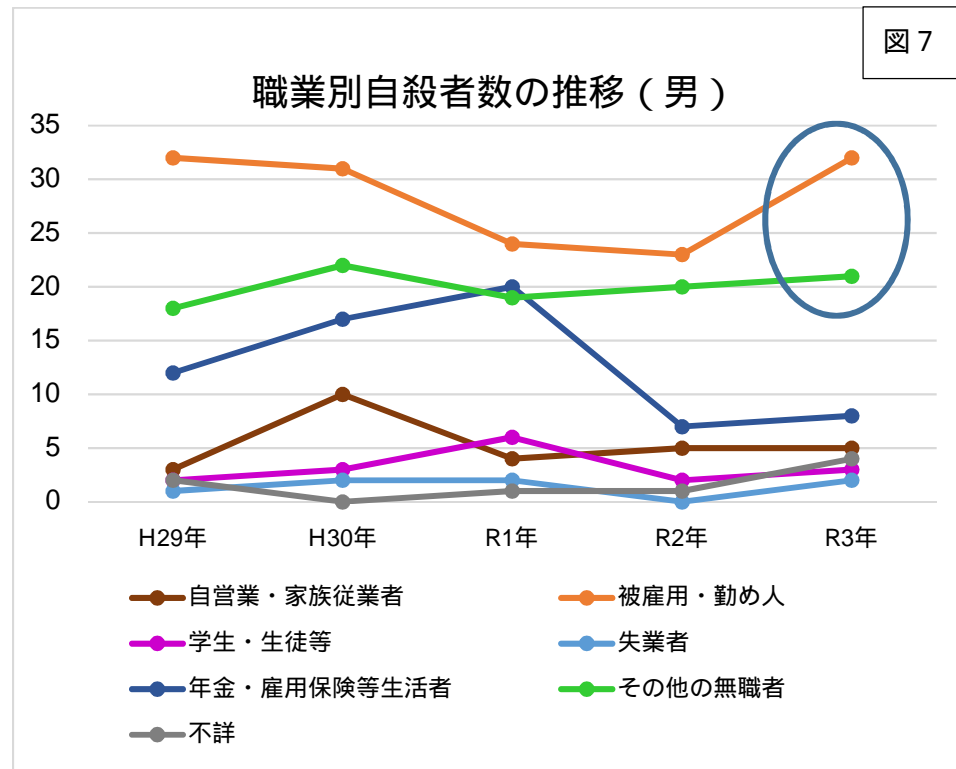
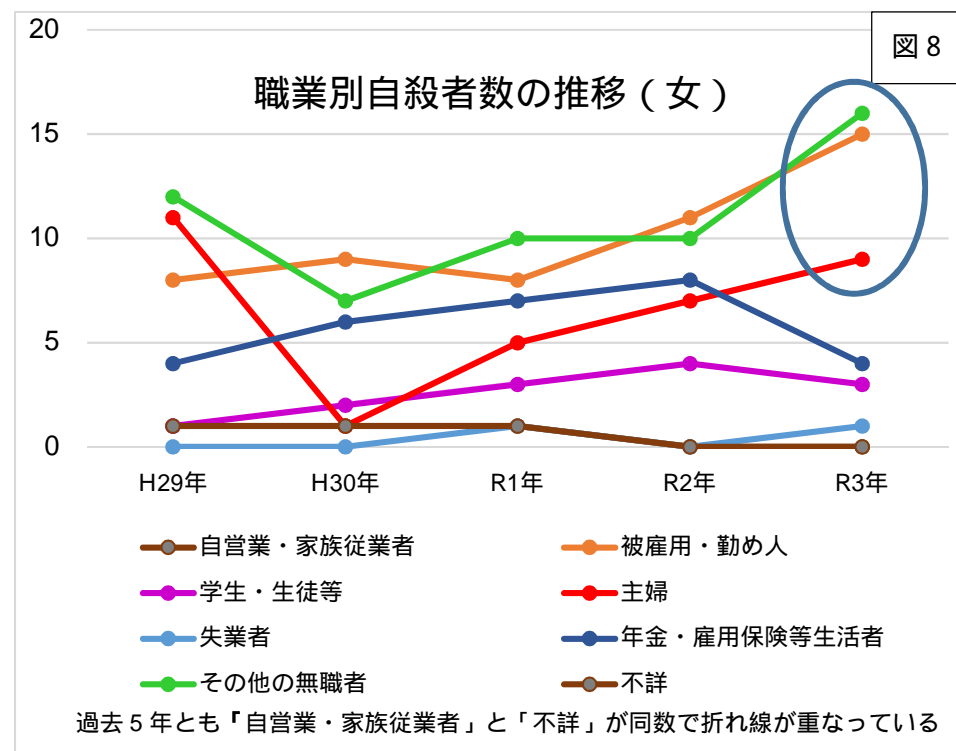


# 練馬区の自殺の状況

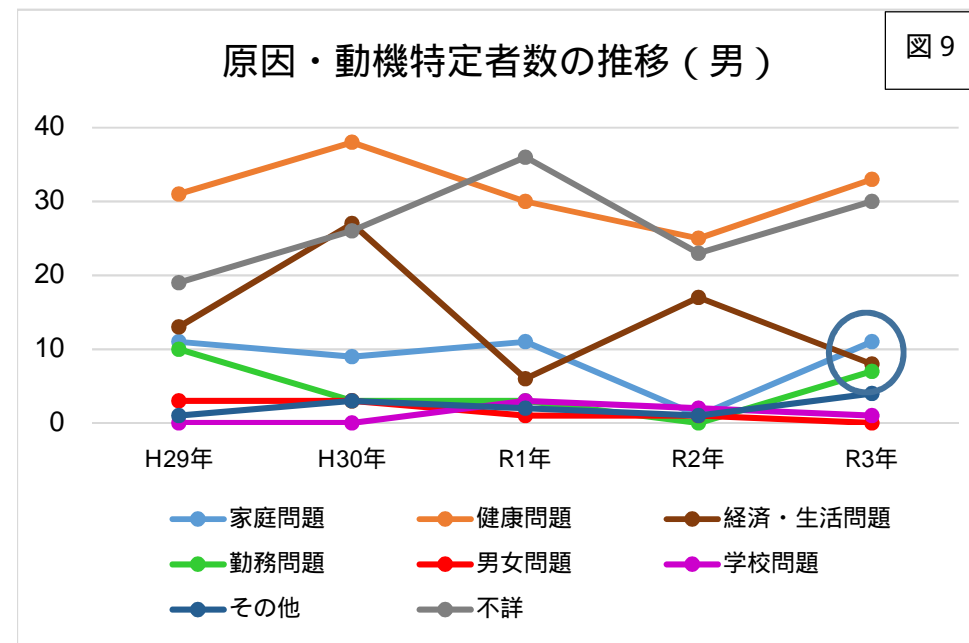


過去5年とも「被雇用・勤め人」、「その他の無職者」が多い

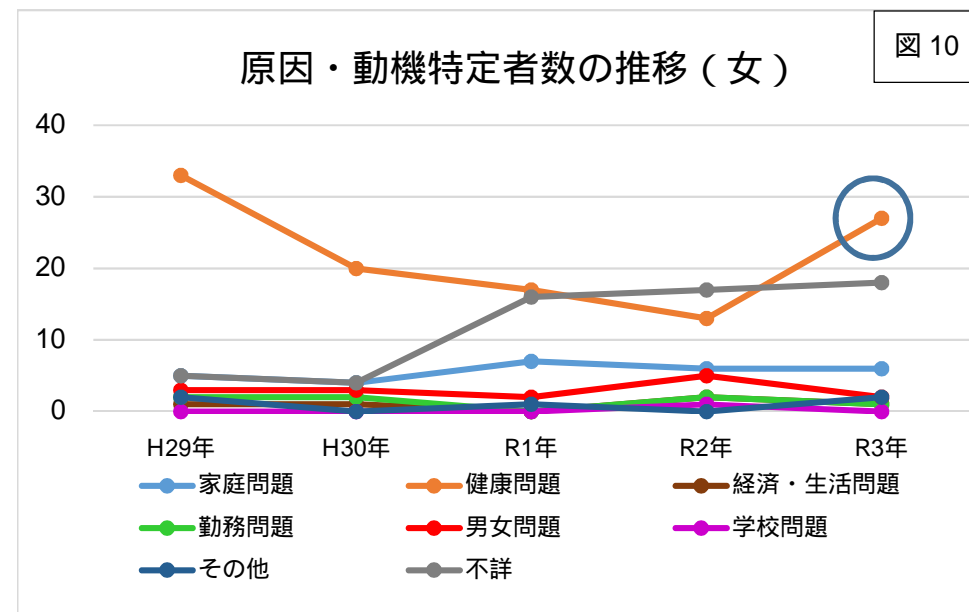


平成30年から「被雇用・勤め人」、「その他の無職者」、「主婦」が増加傾向である

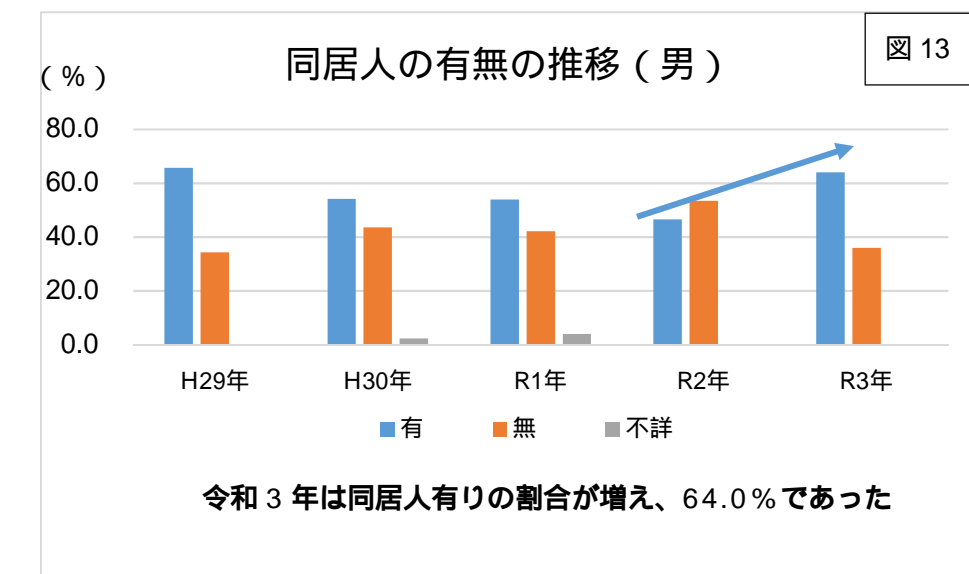
出典：厚生労働省 自殺対策推進室「地域における自殺の基礎資料」  
自殺の原因・動機に係る集計は、遺書等の自殺を裏付ける資料から明確に推定可能な原因・動機を3つまで計上可能としている。そのため、原因・動機特定者の原因・動機別の和と原因・動機特定者数とは一致しない。



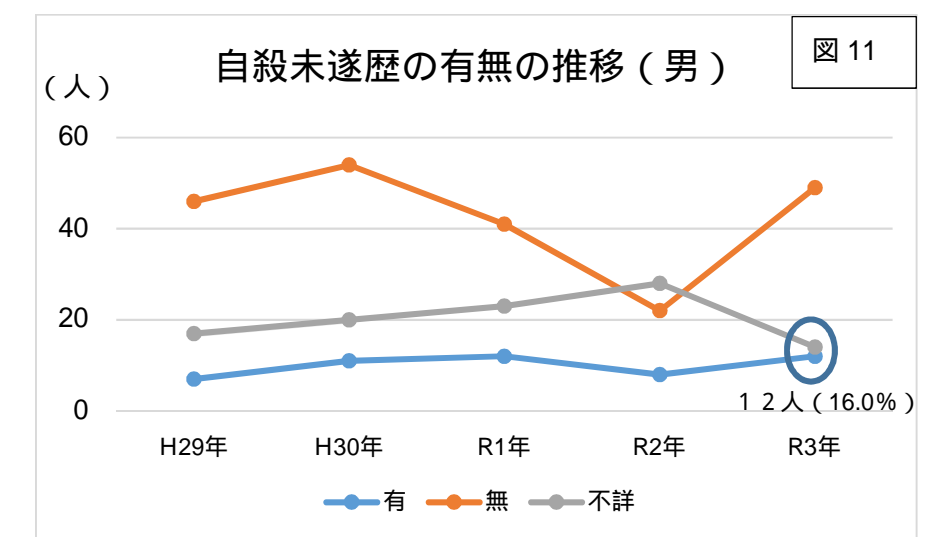
令和3年は「経済・生活問題」が減り、「家庭問題」が著しく増加した



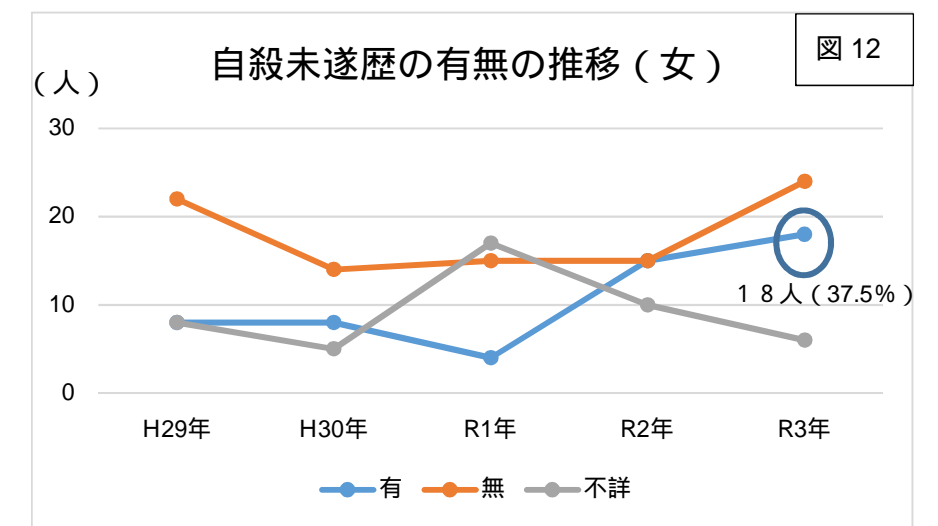
令和3年は「健康問題」が著しく増加した



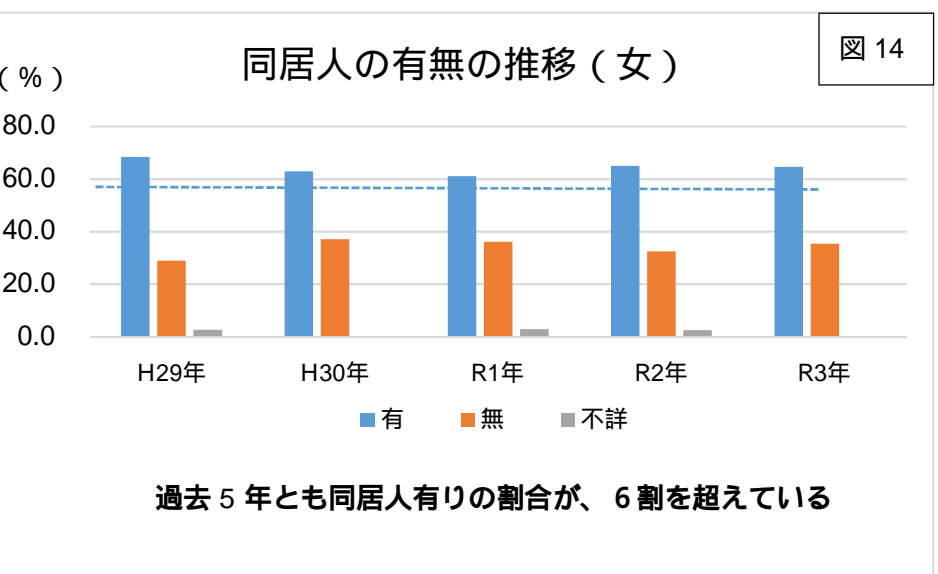
令和3年は同居人ありの割合が増え、64.0%であった



令和3年は12人(16.0%)に自殺未遂歴があった



令和3年は18人(37.5%)に自殺未遂歴があった



過去5年とも同居人ありの割合が、6割を超えている